

『没後30年 司馬遼太郎の記憶（仮）』

2025年12月22日発売予定

司馬遼太郎さんの「最後の担当編集者」が作品世界を歩く「司馬遼太郎シリーズ」。

2026年は司馬さん没後30年にあたります。今回は司馬さんゆかりの人々による新たな原稿は元より、司馬さんが力を込めた「台湾紀行」、小説「豊臣家の人々」などの特集をラインナップします。本文中の写真は今回もオールカラーとなります。

【主な内容】 ※内容は変更の可能性があります

- ◆「司馬遼太郎の記憶」 司馬さんや作品に詳しい著名人たちが記す司馬さんへの思い
- ◆「台湾紀行」の世界
司馬さんと李登輝元総統対談再掲の他、『歴史道』に掲載した「李登輝と蒋介石」、
「台東の祭り、日本の記憶」など全4回の「台湾紀行」を再掲。
- ◆「街道をゆく」の世界
「因幡・伯耆のみち」、「北海道の諸道」、「熊野・古座街道」、「豊後・日田街道」
※『歴史道』掲載を再掲
- ◆小説「豊臣家の人々」 26年大河ドラマの時代背景を紐解く



『生誕100年司馬遼太郎の現在地』
2023年3月28日発売

【媒体概要・広告料金】

- ◆タイトル 『没後30年 司馬遼太郎の記憶（仮）』
- ◆判型 B5変・無線綴じ
- ◆発行部数 25,000部(予定)
- ◆ページ数 260ページ(予定)
- ◆予価 1,700円(税別)
- ◆申込締切 2025年10月16日(木)
- ◆校了日 2025年11月19日(水)
- ◆発売日 2025年12月22日(月)発売予定

スペース	サイズ(天地×左右)	定価(グロス、税別)
表4 ※1	196mm × 167mm タチ	600,000円

※1 2段バーコードが入ります。

【お問い合わせ先】

株式会社朝日新聞出版 営業本部 メディアビジネス部
相澤 周史(あいざわ しゅうじ)

Mail: aizawa-s@asahi.com